

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

委員長	江崎	孝 (立憲)	岩本	剛人 (自民)	森屋	隆 (立憲)
理事	足立	敏之 (自民)	金子	原二郎 (自民)	竹内	真二 (公明)
理事	大野	泰正 (自民)	清水	真人 (自民)	西田	実仁 (公明)
理事	青木	愛 (立憲)	末松	信介 (自民)	室井	邦彦 (維新)
理事	杉	久武 (公明)	鶴保	庸介 (自民)	榛葉	賀津也 (民主)
理事	浜口	誠 (民主)	牧野	たかお (自民)	武田	良介 (共産)
	青木	一彦 (自民)	増子	輝彦 (自民)	木村	英子 (れ新)
	朝日	健太郎 (自民)	熊谷	裕人 (立憲)		
	岩井	茂樹 (自民)	野田	国義 (立憲)		

(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第203回国会において本委員会に付託された法律案は、衆議院提出1件（国土交通委員長）であり、これを可決した。

また、本委員会付託の請願4種類25件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

交通政策及び国土強靱化 交通政策基本法及び強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法の一部を改正する法律案は、法改正に伴う交通事業への支援及び財源確保並びに高速交通網の整備の在り方、交通事業における人材確保等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

11月19日、国土交通行政の諸施策について、赤羽国土交通大臣から説明を聴取した。

11月26日、質疑を行い、2050年カーボンニュートラル実現に向けた国土交通省の取組、公共事業の評価方法を社会の変

化に合わせて見直す必要性、今後の流域治水の在り方、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の延長及び拡充に向けた取組、令和2年7月豪雨災害の検証及び川辺川ダム建設の必要性、災害復旧に当たる建設業に対する支援の検討状況、中央自動車道の跨道橋の耐震補強工事施工不良に対する国土交通大臣の見解、大深度地下工事の影響及び工事により被害が生じた場合の補償、スーパー・メガリージョン構想により東京一極集中が助長される懸念、コロナ禍における公共交通事業者への具体的な支援の内容、地域公共交通によるクロスセクター効果の重要性、自動車運転者の働き方改革の推進、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」後の取組に対する国土交通大臣の見解、要配慮者利用施設における避難確保計画の周知の在り方、心のバリアフリーの推進に対する国土交通大臣の見解、バリアフリーの地域格差の解消に向けた取組、コロナ禍におけるG o T oトラベル事業の実施状況及び今後の対応、民族共生象徴空間（ウポポイ）の

現状及び今後の展開、一般会計から自動車安全特別会計への繰戻しに関する国土交通大臣の見解、自動車税環境性能割が被けん引車に課税されることの妥当性、航空産業に対する経済的支援の内容、G o T o トラベル事業から一部地域を除外する判断の基準、全国一律の同事業の見直しの必要性、ユニバーサルデザインタクシーに大型車椅子が横向きに乗車する際の安全性、大型車椅子でも安全に乗車可能なユニバーサルデザインタクシーの確保策などの諸問題が取り上げられた。

12月1日、質疑を行い、札幌市及び大阪市がG o T o トラベル事業の対象から除外された経緯、同事業と新型コロナウイルス感染拡大との間の因果関係、同事業の対象から除外された地域に対する更なる支援の必要性、コロナ禍により厳しい経営状況にある空港運営会社に対する支援策、旧日本道路公団の民営化の趣旨及び民営化以降の高速道路整備の状況、高速道路のS A等における電気自動車用充電施設を利用する車椅子利用者への配

慮、都市再生特別措置法の改正による災害ハザードエリアの開発抑制などへの認識、空き家バンクの利活用の促進及び既存住宅の流通活性化に向けた取組、自転車の活用に向けた環境整備の現状、駅ホームからの転落事故防止対策の推進、E T C 2.0の普及促進に向けた取組、古民家の利活用促進に関する国土交通大臣の所見、規制緩和やデジタル改革などを推進する中での国土交通行政の基本方針、所有者不明土地特措法の活用状況と今後の対応、高速道路料金所のE T C専用化に当たっての未搭載車対策、地籍調査等における国土交通省及び林野庁の連携促進並びに新技術の活用、コロナ禍を前提としたリニア中央新幹線の需要予測及び建設債務の償還計画の見直し、リニア建設工事に伴い発生する残土処理問題、「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」の在り方、障害を理由とする差別の解消の推進に向けた経済産業省の取組などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和2年11月19日(木) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- ・国土交通行政の諸施策に関する件について赤羽国土交通大臣から説明を聞いた。

○令和2年11月26日(木) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・流域治水の在り方に関する件、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策後の取組に関する件、中央自動車道の跨道橋の耐震補強工事施工不良に関する件、公共交通の維持・確保に関する件、G o T o トラベル事業に関する件、バリアフリーの地域格差の解消

に関する件、民族共生象徴空間に関する件、一般会計から自動車安全特別会計への繰戻しに関する件、ユニバーサルデザインタクシーに関する件等について赤羽国土交通大臣、伊藤財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野泰正君(自民)、足立敏之君(自民)、青木愛君(立憲)、森屋隆君(立憲)、杉久武君(公明)、室井邦彦君(維新)、浜口誠君(民主)、武田良介君(共産)、木村英子君(れ新)

○令和2年12月1日(火) (第3回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。

- ・交通政策基本法及び強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法の一部を改正する法律案（衆第5号）（衆議院提出）について提出者衆議院国土交通委員長あかま二郎君から趣旨説明を聴き、衆議院国土交通委員長代理盛山正仁君、同小宮山泰子君及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

森屋隆君（立憲）、浜口誠君（民主）、武田良介君（共産）

（衆第5号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、
れ新

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

- ・G o T o トラベル事業に関する件、空き家対策の推進及び既存住宅の活用に関する件、駅ホームからの転落事故防止対策に関する件、国土交通行政の基本方針に関する件、高速道路料金所のE T C専用化に当たっての未搭乗車対策に関する件、リニア中央新幹線建設に関する件、高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関する件等について赤羽国土交通大臣、岩井国土交通副大臣、朝日国土交通大臣政務官、佐藤経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

岩本剛人君（自民）、熊谷裕人君（立憲）、
竹内真二君（公明）、室井邦彦君（維新）、
浜口誠君（民主）、武田良介君（共産）、木
村英子君（れ新）

○令和2年12月4日（金）（第4回）

- ・請願第23号外24件を審査した。
- ・国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。